

## ■農業 6 次化を基本とした構想

日本の農業は岐路に立っています。温暖化、農薬の多用、自給率、TPP、FTA、諸外国との競争、生産性・生産力、規模拡大の構造的・物理的问题、労働力・後継者問題、等々…数えきれません。海外輸入品や大手事業者に対抗できる農事経営・システムを考えなければなりません。限られた物理的環境の下、農事ビジネスを開拓するには画期的技術を採用した栽培・加工・最終製品化力が流通力(マーケティング)とともに必要です。

